



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月8日 東

上場会社名 株式会社サン・ライフ 上場取引所
 コード番号 4656 URL <http://www.sunlife.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 比企 武
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役業務支援部長 (氏名) 石野 寛 (TEL) 0463-22-1233
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	8,395	4.8	815	8.6	959	12.0	607	14.5
27年3月期第3四半期	8,012	△4.6	751	△27.3	856	△28.8	530	△20.0

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 588百万円 (△8.9%) 27年3月期第3四半期 643百万円 (3.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	93.73	—
27年3月期第3四半期	81.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	36,755	6,226	16.9
27年3月期	36,397	5,827	16.0

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 6,221百万円 27年3月期 5,827百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
28年3月期	—	15.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,300	3.4	1,380	16.2	1,580	17.3	850	22.1	131.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

期中における重要な子会社の異動に関する注記

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	6,820,000株	27年3月期	6,820,000株
28年3月期3Q	336,844株	27年3月期	336,844株
28年3月期3Q	6,483,156株	27年3月期3Q	6,483,156株

発行済株式数に関する注記

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間売上高は前年同四半期比4.8%増の8,395百万円となりました。

ホテル事業では、おもてなしサービス体制の強化及び積極的なSNS・WEB広告の展開の結果、ご婚礼施行組数が増加し、売上高は前年同四半期比15.0%増の2,127百万円となりました。

式典事業では、新斎場の「湘南大磯ホール」及び「八王子滝山ファミリーホール」の順調な稼働と定期的な生前相談会等、お客様とのコミュニケーションを深める活動を推進した結果、ご葬儀件数は増加しましたが、ご葬儀の小規模化に伴うご葬儀1件あたりの売上高は減少しました。アフターフォローを含めたご葬儀周辺領域の営業活動に努めたこともあり、売上高は前年同四半期比1.4%増の5,665百万円となりました。

その他の事業は、介護サービス利用者、老人ホーム入居者、保険加入者の増加を目指し、積極的な広告活動、サービス品質向上活動などを深めてまいりました結果、当第3四半期連結累計期間においては、介護サービス利用者の増加、及び少額短期保険の加入が順調に推移したため、売上高は前年同四半期比4.6%増の602百万円となりました。

営業費用は、ホテル事業及び式典事業の売上増に伴う仕入の増加等により、前年同四半期比4.4%増の7,580百万円となりました。

これらの結果、営業利益は前年同四半期比8.6%増の815百万円、経常利益は前年同四半期比12.0%増の959百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比14.5%増の607百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は36,755百万円となりました。

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ358百万円増加し、36,755百万円となりました。これは、現金及び預金の減少等による流動資産の減少239百万円、減価償却費の計上等による有形固定資産の減少123百万円、のれんの償却等による無形固定資産の減少170百万円があった一方、供託金の預入れ及び投資有価証券の取得等による投資その他の資産の増加892百万円があったことによるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ40百万円減少し、30,529百万円となりました。これは、買掛金の増加等による流動負債の増加97百万円があった一方、前払式特定取引前受金の減少等による固定負債の減少137百万円があったことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ398百万円増加し、6,226百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益607百万円の計上と配当金の支払194百万円の結果、利益剰余金が413百万円増加したことと、その他有価証券評価差額金の減少19百万円があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年5月8日付「平成27年3月期決算短信[日本基準](連結)」にて発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額
を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更
しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の
確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映さ
せる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への
表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年
度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及
び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首
時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,260,925	11,429,992
売掛金	386,171	394,219
有価証券	1,693,718	2,181,121
商品	52,509	42,805
原材料及び貯蔵品	67,947	81,232
その他	253,223	345,361
貸倒引当金	△2,222	△2,117
流動資産合計	14,712,275	14,472,613
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,320,879	6,062,095
土地	8,192,568	8,192,568
その他(純額)	430,574	566,027
有形固定資産合計	14,944,021	14,820,690
無形固定資産		
のれん	669,202	507,598
その他	393,729	384,510
無形固定資産合計	1,062,931	892,109
投資その他の資産		
供託金	667,965	1,070,965
その他	5,054,573	5,548,286
貸倒引当金	△44,491	△48,752
投資その他の資産合計	5,678,047	6,570,498
固定資産合計	21,685,001	22,283,299
資産合計	36,397,276	36,755,912
負債の部		
流動負債		
買掛金	501,618	587,080
未払金	295,146	283,426
未払法人税等	223,329	249,100
引当金	135,900	114,295
その他	921,445	940,945
流動負債合計	2,077,439	2,174,847
固定負債		
前払式特定取引前受金	27,470,891	27,398,192
引当金	87,143	88,104
退職給付に係る負債	122,162	123,510
その他	811,656	744,425
固定負債合計	28,491,853	28,354,233
負債合計	30,569,293	30,529,081

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	610,000	610,000
資本剰余金	236,733	236,733
利益剰余金	5,150,351	5,563,575
自己株式	△325,466	△325,466
株主資本合計	5,671,617	6,084,842
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	156,364	136,988
その他の包括利益累計額合計	156,364	136,988
非支配株主持分	-	5,000
純資産合計	5,827,982	6,226,831
負債純資産合計	36,397,276	36,755,912

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	8,012,857	8,395,581
売上原価	5,806,851	6,106,118
売上総利益	2,206,006	2,289,462
販売費及び一般管理費	1,454,958	1,473,988
営業利益	751,047	815,474
営業外収益		
受取利息	10,538	9,344
受取配当金	97,610	79,148
前受金月掛中断収入	36,409	39,338
不動産賃貸収入	15,453	8,658
投資有価証券売却益	64,752	46,429
その他	37,425	28,760
営業外収益合計	262,190	211,678
営業外費用		
不動産賃貸費用	8,184	8,588
前受金復活損失引当金繰入額	29,631	29,950
投資有価証券売却損	113,897	24,227
その他	4,853	4,738
営業外費用合計	156,566	67,505
経常利益	856,671	959,647
特別損失		
固定資産除売却損	14,740	5,872
その他	875	-
特別損失合計	15,615	5,872
税金等調整前四半期純利益	841,055	953,775
法人税、住民税及び事業税	274,016	396,363
法人税等調整額	36,244	△50,307
法人税等合計	310,261	346,056
四半期純利益	530,794	607,719
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	530,794	607,719

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	530,794	607,719
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	113,080	△19,376
その他の包括利益合計	113,080	△19,376
四半期包括利益	643,874	588,343
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	643,874	588,343
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ホテル事業	式典事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	1,849,380	5,587,135	7,436,515	576,341	8,012,857	—	8,012,857
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	77,468	—	77,468	14,945	92,413	△92,413	—
計	1,926,848	5,587,135	7,513,984	591,287	8,105,271	△92,413	8,012,857
セグメント利益 又は損失(△)	△155,036	1,502,038	1,347,002	126,116	1,473,118	△722,071	751,047

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、介護事業、ファイナンシャル・サポート・サービス、有料老人ホーム事業、少額短期保険業他が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△722,071千円には、セグメント間取引消去36,674千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△758,745千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ホテル事業	式典事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	2,127,424	5,665,394	7,792,819	602,762	8,395,581	—	8,395,581
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	140,251	—	140,251	15,681	155,932	△155,932	—
計	2,267,676	5,665,394	7,933,070	618,443	8,551,514	△155,932	8,395,581
セグメント利益 又は損失(△)	26,737	1,382,752	1,409,490	114,644	1,524,135	△708,660	815,474

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、介護事業、ファイナンシャル・サポート・サービス、有料老人ホーム事業、少額短期保険業他が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△708,660千円には、セグメント間取引消去47,476千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△756,136千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。